



BHT250PD60

目次

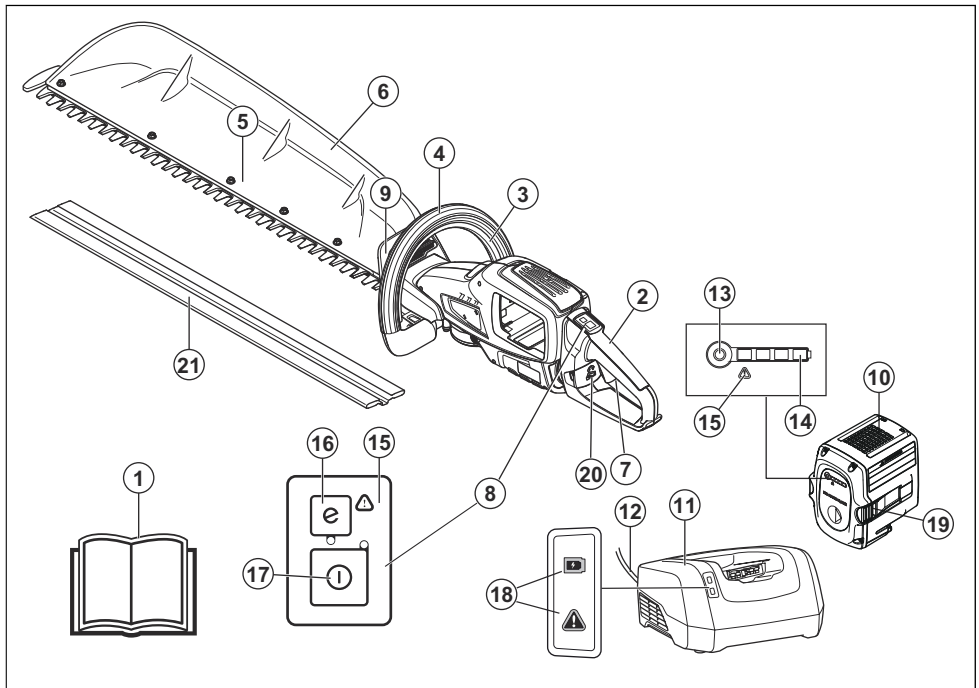
はじめに.....	2	トラブルシューティング.....	12
安全性.....	3	搬送、保管、廃棄.....	14
操作.....	9	主要諸元.....	14
メンテナンス.....	11		

はじめに

用途

本製品は、大小の枝を鋸断する機械です。他の作業に本製品を使用しないでください。

製品の概要



- | | |
|---------------|--------------------|
| 1. 取扱説明書 | 10. バッテリー |
| 2. リヤハンドル | 11. バッテリー充電器 |
| 3. パワートリガーロック | 12. コード |
| 4. フロントハンドル | 13. バッテリーインジケータボタン |
| 5. カッターブレード | 14. バッテリーの状態 |
| 6. リーフキャッチャー | 15. 警告インジケータ |
| 7. パワートリガー | 16. SavE ボタン |
| 8. コントロールパネル | 17. 始動・停止ボタン |
| 9. ハンドガード | 18. 電源オン／警告インジケータ |

- 19. バッテリー解放ボタン
- 20. ハンドルのロック
- 21. 搬送用カバー

製品に表記されるシンボルマーク



警告！ 本製品の使用には危険が伴います。不注意な取り扱いや誤った取扱いは、作業中や周囲の人などの負傷または死亡事故を引き起こすおそれがあります。作業中や周囲の人の負傷を防止するため、本取扱説明書に記載されている安全注意事項をすべて読んで、従ってください。



本取扱説明書をよくお読みになり、内容をしっかりと把握したうえで、本製品を使用してください。



認可された防護メガネを使用してください。



認可された保護手袋を着用してください。

IPX4 水の飛沫から保護します。

 直流。



ハンドル調整用ロック。

製造番号は銘板に記載されています。

yyyy は製造年、ww は製造された週で、xxxxx はシリアル番号です。

yyyywwxxxxx

安全性

安全性の定義

警告、注意、注記は、取扱説明書の特に重要な部分を示しています。



警告： 取扱説明書の指示に従わない場合、使用者が負傷したり、死亡したりするか、あるいは付近の人に損傷を与える危険があることを意味します。



注意： 取扱説明書の指示に従わない場合、製品や他の物品、または隣接するエリアに損傷を与える危険があることを意味します。

注記： 特定の状況で必要とされる詳細情報を提供するために使用されます。

パワーツールの一般的な安全上の警告



警告： 警告および指示はすべて読んでください。警告や指示に従わない場合、感電、火災、あるいは深刻な傷害を招くことがあります。

注記： すべての警告や説明は、以後の参考のために保管してください。警告の「パワーツール」とは、電源で動作する（コード付）パワーツールまたはバッテリー駆動（コードレス）のパワーツールを指します。

作業エリアの安全

- 作業場所を清潔に、照明を明るく保ちます。乱雑な、あるいは暗い場所では、事故が起こりやすくなります。
- 可燃性の液体や気体、塵がある所など、爆発性雰囲気の中でパワーツールを動作させないでください。パワーツールは、塵やガスを発火させる火花を発生させます。
- パワーツールの操作中は子供やそばにいる人たちと十分な距離を置いてください。注意が散漫になると、操作ミスを引き起こす可能性があります。

電気保安

- パワーツールのプラグはコンセントに適合しなければなりません。決してプラグを改造しないでください。アダプタープラグをアースの付いた（接地された）パワーツールとともに使用しないでください。改造されていないプラグおよび型の同じコンセントを使用することで、感電のリスクが低くなります。
- パイプやラジエーター、レンジ、冷蔵庫など、アースの付いた表面または接地された表面に触れないようにしてください。体が接地していたりアースされていると、感電のリスクが高くなります。
- パワーツールを雨露や湿潤な環境に曝さないでください。パワーツール内に水が入ると、感電のリスクが高まります。
- コードを本来の目的以外に使用しないでください。コードを持ってパワーツールを移動したり、引っ張ったり、電源を抜いたりすることのないようにしてください。熱やオイル、とがった先端や可動部品にコードを近づけないでください。コードが破損したり絡まると、感電のリスクが高くなります。

- 屋外でパワーツールを操作する場合は、屋外での使用に適した延長コードを使用してください。屋外での使用に適したコードを使用することで、感電の危険性は少なくなります。
- 湿気のある場所でパワーツールを操作せざるを得ない場合は、電源を保護するために漏電遮断器（GFCI）を使用してください。GFCIは感電の危険を低減します。

個人の安全

- パワーツールを操作するときは、十分に気をつけて慎重に行動し、常識に従って行動してください。疲れているときや、医薬品およびアルコールの影響が残っている状態でパワーツールを使用しないでください。パワーツールの操作中は、一瞬の不注意が重大な傷害につながる場合があります。
- 身体保護具を使用してください。常に眼の保護具を着用してください。防塵マスクや滑り止め用の安全靴、ヘルメット、イヤマフを使用すると、負傷の危険性が少なくなります。
- 予期せぬ始動を防止します。電源およびバッテリーパックを接続したり、ツールを拾ったり運ぶ前に、必ずスイッチがオフの位置にあることを確認してください。スイッチに指を置いてパワーツールを運んだり、スイッチが入った状態でパワーツールに圧力をかけると、事故につながります。
- パワーツールをオンにする前に、調整キーとレンチを外してください。パワーツールの回転部品にレンチやキーが取り付けられたままになっていると、怪我の原因となります。
- 無理な体勢で作業しないでください。常に、安定した足場とバランスを保つようにしてください。こうすることで、予期しない事態でもパワーツールを安定した状態に保つことができます。
- 適切な服装を心がけてください。ゆったりした衣服や装身具を身につけないでください。可動部品に髪の毛や衣服、手袋を近づけないでください。ゆったりした衣服や装身具、長髪は可動部品に絡まる恐れがあります。
- 集塵装置の接続用装備が提供されている場合、それらが接続されて正しく使用されているか確認してください。集塵装置を使用すると、塵に関連する危険を回避できます。
- パワーツールの使用で発生する実際の振動は、公称合成振動値と異なり、ツールの使用方法に依存します。作業者は、自分自身を保護する目的で、実際の使用状況（ツールの電源をオフにする回数および、トリガー動作やアイドル運転の回数など、運転サイクルのあらゆる部分を考慮）における振動暴露予測を基本にした安全対策を確認する必要があります。

パワーツールの使用と手入れ

- パワーツールを無理に使用しないでください。用途に合った正しいパワーツールを使用してください。正しいパワーツールを使用した方が、意図された速度でより良く安全に作業を行えます。
- スイッチが機能しない場合はパワーツールを使用しないでください。スイッチで制御できないパワーツールは危険なため、修理する必要があります。

- 調整やアクセサリの変更を行ったり、パワーツールを保管する前に、電源プラグを外し、パワーツールからバッテリーパックを取り外してください。予防的な安全対策を行うことで、誤ってパワーツールを始動させる危険性が少なくなります。
- 使用していないパワーツールは子供の手の届かない所に保管して、パワーツールやこの取扱説明書に詳しくない人間がパワーツールを操作しないように注意してください。不慣れたユーザーがパワーツールを扱うと危険です。
- パワーツールのメンテナンスを行ってください。可動部品の誤調整やバインド、部品の破損やパワーツールの動作に影響する他の状態がないかどうか確認します。破損している場合は、使用する前にパワーツールを修理してください。ほとんどの事故は、正しいメンテナンスを受けていないパワーツールが原因です。
- 切削工具は研いだ状態で清潔に保ちます。正しくメンテナンスされて研いである切削工具は、バインドすることも少なく、制御が簡単です。
- パワーツール、アクセサリ、工具ビットなどは、これらの取扱説明書に従って使用し、作業条件および行う作業を考慮してください。意図されていない作業でパワーツールを使用すると、危険な状況を招くことがあります。

バッテリーツールの使用と手入れ

- メーカー指定の充電器のみを使って充電してください。1種類のバッテリーパックのみに適合する充電器は、それ以外のバッテリーパックの充電で使用した場合、火災を起こす恐れがあります。
- 仕様で指定されたバッテリーパックのみでパワーツールを使用してください。それ以外のバッテリーパックを使用すると、怪我や火災を招く危険があります。
- バッテリーパックを使用しないときは、ペーパーリップ、コイン、キー、爪きり、ネジなどの金物、あるいは端子間を短絡する恐れがある他の小さな金物から遠ざけるようにしてください。バッテリー端子の短絡は、火傷や火災を引き起こす恐れがあります。
- 劣悪な環境では、液体がバッテリーから漏れ出すことがあります。そのような場合、液体には触れないようご注意ください。もし万が一誤って触ってしまった場合、水で洗い流してください。液体が目に入ってしまった場合、医師の診察を受けてください。バッテリーから漏れ出した液体は、炎症や火傷を引き起こすことがあります。

サービス

- パワーツールのサービスは、資格のある修理担当者と同じ交換部品を使って行うようにしてください。こうすることで、パワーツールの安全性を維持できます。

ヘッジトリマーに関する安全上の注意 - 個人の安全

- ヘッジトリマーを操作する場合は、両手を使ってください。片手だけを使って操作すると、コントロールを失い、重大な人的障害を招く可能性があります。
- 体のあらゆる部分を、カッターブレードから遠ざけるようにしてください。ブレードが動いている間は、鋸断する材料を取り払ったり、押さえたりしないでください。詰まった材料を除去する際は、スイッチがオフになっていることをかならず確認してください。電源オフ後もブレードは慣性で動きます。ヘッジトリマーの操作中は、一瞬の不注意が重大な人的傷害につながる場合があります。
- カッターブレードが停止した状態で、ハンドルを持ってヘッジトリマーを運んでください。ヘッジトリマーを正しく取り扱うことで、カッターブレードによる怪みの発生率が低減します。
- カッターブレードは隠れた配線や自身のコードに接触する可能性があるため、絶縁グリップ面だけを掴んでパワーツールを持ってください。カッターブレードが「通電」している配線に接触することで、パワーツールの露出している金属部分は「通電」状態となることがあり、作業者が感電する危険性があります。
- 危険ブレードに手を触れないでください。ブレードに触れると、重大な人的障害を招きます。
- ケーブルは常に切断エリアから離してください。操作中、灌木に隠れたケーブルを誤って切断する可能性があります。

一般的な安全注意事項



警告：本製品を使用する前に、以下の警告指示を読んでください。

- 本製品は、慎重かつ適切に使用しないと、危険な道具となります。本製品により、操作者や付近にいる人が重傷を負う、または死亡するおそれがあります。
- 本製品が初期仕様から変更された場合は、本製品を使用しないでください。メーカーからの承認を受けずに本製品の部品を交換しないでください。メーカーが認可した部品のみを使用してください。誤ってメンテナンスすると、負傷または死亡に至る可能性があります。
- 使用前に本製品を点検してください。本製品の安全装置 7 ページおよびメンテナンス 11 ページを参照してください。故障している製品は使用しないでください。この取扱説明書の内容に従って、安全点検、メンテナンス、サービスを行ってください。
- 子供が本製品で遊ばないように、監視する必要があります。子供、または本製品やバッテリーの扱いに不慣れな人が本製品を使用しないようにしてください。
- 本製品は鍵のかかる場所に保管して、子供や許可を得ていない人が近づけないようにしてください。

注記：お住まいの地域の法律によっては、作業者の年齢制限が設けられている場合があります。

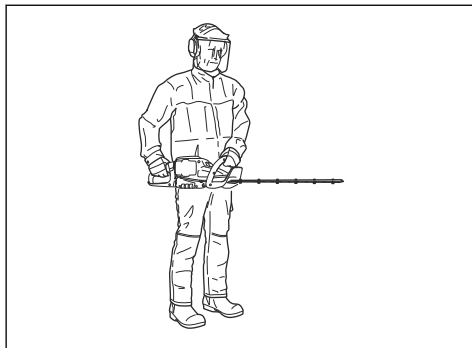
操作のための安全注意事項



警告：本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- どうしてもいかならない状況になった場合は、専門家に問い合わせてください。販売店またはサービスワークショップに連絡してください。技能的に難しいと思える操作は行わないでください。
- 疲労時や飲酒後、視野・判断力・動作に影響を及ぼすような医薬品を服用したときは、絶対に本製品を使用しないでください。
- 悪天候下での作業は疲れやすく、危険性も高まります。濃霧、豪雨、強風、厳寒、落雷のおそれがあるなど、天候が非常に悪い場合は、危険性が高まるため、本機を使用しないことをお勧めします。
- 不具合のあるブレードは、事故の危険性を増加させます。
- 本製品を子供に使用させたり、本製品の付近に子供を近づけたりしないでください。本製品は簡単に始動できます。十分に監視していないと、子供が動かしてしまう可能性があります。重大な身体的傷害を引き起こす危険があります。本製品が十分な監視下でない場合は、バッテリーを外してください。
- 作業中は 15 メートル以内に人や動物が近づかないようにしてください。同じエリアに数人の作業者がいる場合、安全距離を 15 メートル以上とる必要があります。重傷事故のおそれがあります。誰かが近づいたら、すぐに本製品を停止してください。本製品を持って向きを変えるときは、まず後ろを確認して、安全距離内に誰もいないように徹底してください。
- 人、動物、その他の物体が本製品の操作を妨げたり、カッティングアタッチメントに触れたり、カッティングアタッチメントによりはじかれた物体に接触したりしないようにしてください。事故のときに助けを求めることができない状況では、本製品を使用しないでください。
- 作業エリアは必ず点検してください。石や割れたガラス、くぎ、鋼線、ひもなど固定されていない物をすべて取り除いてください。飛んだりチェーンに絡まったりするおそれがあります。
- 身体の動きが自由に取れ、足場が良いことを確認してください。とっさに身をかわさなければならない場合に邪魔になる物（木の根、岩、枝、溝など）が周囲にないか確認してください。斜面で作業する場合は、特に注意してください。
- 常にバランスを保ち、しっかりした足場を確保してください。無理な体勢で作業しないでください。
- 本製品の電源をオフにしてから別のエリアに移動してください。本製品を使用しないときは、カバーを取り付けてください。
- 本製品を置くときは、必ず先に電源をオフにして、バッテリーを取り外してください。電源を入れた状態で本製品を放置しないでください。

- 衣服や体の部分が、作動している状態のチェンに接触しないようにしてください。
- 本製品の操作中に何かがブレードに挟まった場合、本製品を停止して、電源をオフにしてください。チェンが完全に停止していることを確認してください。本製品またはブレードを清掃、点検、または修理する前に、バッテリーを外してください。
- 本製品の電源をオフにしてチェンが完全に停止するまで、チェンに手や足を近づけないようにしてください。
- 鋸断中に飛んでくる可能性のある枝の切株に注意してください。石やその他の物が飛ばされるおそれがあるため、地面付近で鋸断作業をしないでください。
- 飛んでくる物に気をつけてください。常に認可された防護メガネを着用してください。カッティングアタッチメントガードの上に身を乗り出さないでください。石やごみなどが目に入って、失明したり重傷を負ったりする可能性があります。
- イヤマフを着用している間は、警告信号や叫び声に気をつけてください。エンジンが停止したら、速やかにイヤマフを外してください。
- ハシゴ、スツール、その他の不安定な台に乗って作業しないでください。
- 本製品は両手で持つってください。本製品が体の側面にくるように持つってください。



バッテリーの安全



警告：本製品を使用する前に、以下の警告指示を読んでください。

- BLi200ZR バッテリーのみを使用してください。認可されたバッテリー 15 ページを参照してください。バッテリーはソフトウェアで暗号化されています。
- 関連する Zenoah 製品の電源として再充電可能な BLi200ZR バッテリーのみを使用してください。負傷を防止するため、他の装置の電源は使用しないでください。
- 感電するおそれがあります。バッテリーの端子を鍵や硬貨、ネジや他の金属に接触させないでください。バッテリーが短絡する原因になります。

- 充電式ではないバッテリーは使用しないでください。
- バッテリーのエアスロットに物が入らないようにしてください。
- バッテリーは直射日光や熱、裸火から保護してください。バッテリーによりやけどや化学熱傷を負うおそれがあります。
- バッテリーは雨や湿気から保護してください。
- バッテリーは電子レンジや高圧から保護してください。
- バッテリーを分解もしくは粉碎しないでください。
- バッテリーから漏れが発生した場合、身体や目に液体が触れないようにしてください。液体に触れた場合、大量の水と石鹸を使用して触れた箇所を洗い流して、医療機関に相談してください。液体が目に入った場合、目をこすらずに十分な水で 15 分以上洗い流し、医療機関に相談してください。
- バッテリーは -10 °C ~ 40 °C の環境で使用してください。
- バッテリーまたはバッテリー充電器は、水で洗淨しないでください。製品、バッテリー、およびバッテリー充電器の清掃方法 11 ページを参照してください。
- 不具合や損傷のあるバッテリーは使用しないでください。
- バッテリーはくぎ、ネジ、または宝飾品などの金属から離して保管してください。
- バッテリーは子供の手の届かない場所に保管してください。

バッテリー充電器の安全性



警告：本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 安全注意事項を守らないと、感電や短絡の危険があります。
- 製品の付属品以外のバッテリー充電器は使用しないでください。BLi200ZR 交換バッテリーを充電するときは、QC330ZR 充電器のみを使用してください。
- バッテリー充電器を分解しないでください。
- 故障または破損したバッテリー充電器は使用しないでください。
- 電源コードを持ってバッテリー充電器を持ち上げないでください。主電源ソケットからバッテリー充電器を取り外す際は、プラグを引っ張ってください。電源コードを引っ張らないでください。
- すべてのケーブルと延長コードが、水や油、または尖った物に接触しないようにしてください。ドア、フェンスなどの障害物の間に、ケーブルが挟まっていないことを確認してください。
- 可燃性の物質や、腐食の原因となる物質の近くでは、バッテリー充電器を使用しないでください。バッテリー充電器の上に覆うものが何もないことを確認してください。煙や火災が発生した場合、バッテリー充電器の電源プラグをコンセントから引き抜いてください。

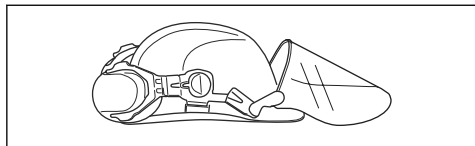
- バッテリーは、通気がよく直射日光が当たらない屋内でのみ充電してください。屋外でバッテリーを充電しないでください。濡れた状態でバッテリーを充電しないでください。
- バッテリー充電器は、温度が 5～40 °C (41～104 °F) の場所だけで使用してください。充電器は、通気がよく、埃がない、乾燥した環境で使用してください。
- バッテリー充電器の冷却スロットに物が入らないようにしてください。
- バッテリー充電器が短絡するため、充電器の端子を金属物体へ接触させないでください。
- 認可された、破損していない壁コンセントを使用してください。バッテリー充電器のコードが破損していないことを確認してください。延長ケーブルを使用している場合は、破損していないことを確認してください。

使用者の身体保護具

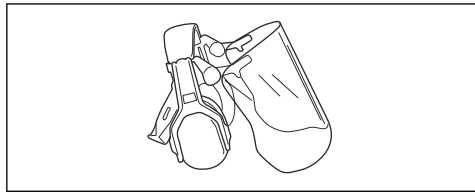


警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示をお読みください。

- 本製品を使用するときは、常に、認可された身体保護具を着用してください。身体保護具で怪我を完全に防止できるわけではありませんが、万が一事故が起こった場合、負傷の度合いを軽減することができます。適切な保護具の選択については、販売店にご相談ください。
- 落下物の危険性がある場合には保護ヘルメットを使用してください。

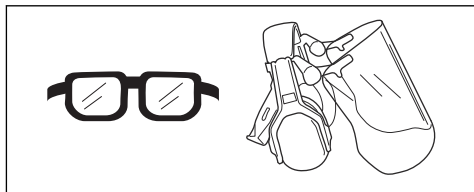


- 長時間騒音にさらされることは、恒久的な聴覚障害の原因になることがあります。一般的に、バッテリー駆動の製品は比較的静かですが、騒音レベルと長時間の使用が重なった場合は損傷が生じることがあります。では、1日に連続した長時間本機を使用する場合は、作業者にイヤマフの装着を推奨しています。定期的に継続的に使用する場合は、定期的に聴覚の検査を受ける必要があります。

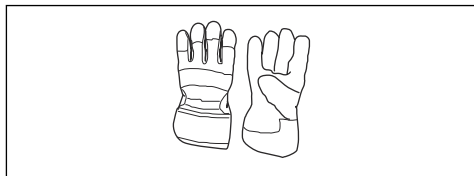


警告： イヤマフは、音と警告音の聞き取りを制限します。

- 認可された防護メガネを使用してください。パイザーを使用する場合は、認可された防護ゴーグルも使用する必要があります。認可された防護ゴーグルは、米国の ANSI Z87.1 規格または EU 諸国の EN 166 に適合したものでなければなりません。



- 切断装置の取り付け、点検、清掃を行う場合は、必要に応じて保護手袋を使用してください。



- 丈夫で滑りにくいブーツまたは靴を使用してください。



- 丈夫な素材でできた服を着用してください。常に厚手の長いズボンと長袖を着用してください。小枝や枝が引っかかるようなゆったりした衣服は身につけないでください。宝飾品、半ズボン、サンダルを着用したり、はだして作業したりしないでください。安全のため、髪の毛は肩より上にまとめてください。
- 救急器具を近くに準備するようにしてください。



本製品の安全装置



警告： 本製品を使用する前に、以下の警告指示を読んでください。

この項では、本製品の安全機能とその目的、本機の正しい動作を確保するための検査とメンテナンスの方法につ

いて説明します。本製品の部品の位置については、「製品の概要 2 ページ」を参照してください。

本製品のメンテナンスを適切に行わなかったり、専門技術者が整備・修理を行わなかったりすると、本製品の寿命が短くなり、事故発生の危険性が増します。詳しくは、お近くのサービス代理店にお問い合わせください。



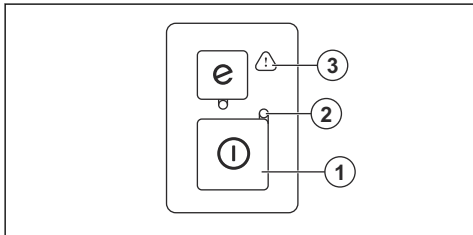
警告: 安全装置に欠陥のある製品は決して使用しないでください。本項目の記載に従って、本製品の安全装置の点検、メンテナンスを行ってください。お持ちの製品がこれらの点検項目を一点でも満たさない場合は、お近くのサービス代理店に修理を依頼してください。



注意: 本機に関するすべてのサービス、修理には、特別な研修が必須です。本機の安全装置には、特に研修が必要です。本機が下記の検査のいずれかに不合格であったときは、サービス代理店に連絡してください。弊社の製品を購入された場合、専門的な修理とサービスの提供が保証されています。本機を販売した小売店がサービス代理店ではない場合、最寄りのサービス代理店の住所を小売店にお尋ねください。

キーパッドのチェック方法

1. 始動/停止ボタン (1) を押し続けます。



- a) 製品に電源が入ると LED (2) が点灯します。
- b) 製品の電源を切ると LED (2) が消灯します。

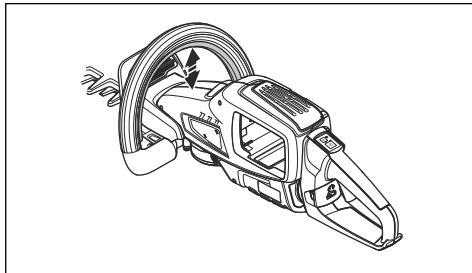
2. 警告インジケータ (3) が点灯または点滅している場合は、トラブルシューティング 12 ページを参照してください。

パワートリガーとパワートリガーロックのチェック方法

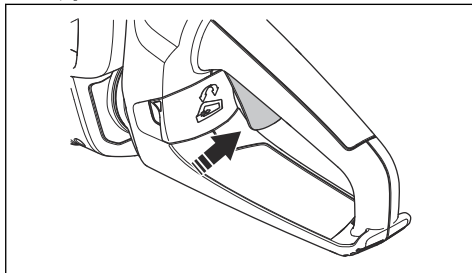
パワートリガーロックは操作ミスを防ぐためのものです。ハンドルから手を放すと、パワートリガーとパワートリガーロックはともに元の位置に戻ります。

1. 本製品を始動します。本製品の始動方法 10 ページを参照してください。

2. フロントハンドル上にあるパワートリガーロックを押します。



3. パワートリガーを上方へ引き上げてフルパワーにします。



4. パワートリガーを放して、パワートリガーが後ろへ自由に動くことを確認します。カッターブレードは 1 秒以内に停止しなければなりません。
5. 本製品を停止します。
6. 手順 1 と 2 を実行します。
7. フロントハンドル上にあるパワートリガーロックを放します。パワートリガーロックが元の位置に戻ることを確認します。カッターブレードは 1 秒以内に停止しなければなりません。

ハンドガードのチェック方法

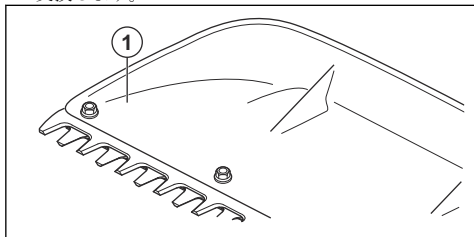
ハンドガードは誤って手がブレードに触れないようにするためのものです。

1. 本製品を停止します。
2. バッテリーを外します。
3. ハンドガードが正しく取り付けられていることを確認してください。
4. ハンドガードに破損がないか点検します。

カッターブレードとリーフキャッチャーのチェック方法

1. 本製品を停止します。
2. バッテリーを外します。
3. 手袋を装着します。

4. カッターブレードとリーフキャッチャー (1) に損傷や歪みがないことを確認します。カッターブレードとリーフキャッチャーに損傷や曲がりがある場合は交換します。



メンテナンスのための安全注意事項



警告：本製品のメンテナンスを行う前に、以下の警告指示を読んでください。

- メンテナンス、その他の点検、または製品の組み立てを行う前に、バッテリーを取り外してください。
- 作業者は本取扱説明書に記載されているメンテナンスとサービスマニュアルを実施してください。メンテナンスおよびさまざまなサービスについては、サービス代理店にお問い合わせください。
- バッテリーまたはバッテリー充電器を水分を含んだ布で拭いたり、水で洗浄したりしないでください。強い洗剤を使用すると、プラスチックの部品が損傷する場合があります。
- メンテナンスを実施しないと、製品の寿命が短くなり、事故の危険性が増します。
- 特に本製品の安全装置については、すべての整備と修理の作業に特殊な訓練が必要です。メンテナンスを実施した後、この取扱説明書の点検項目の中に不合格の項目があった場合は、サービス代理店にお問い合わせください。当社は、お客様の製品のために、プロフェッショナルな修理と整備を提供することを保証します。
- 純正の交換部品のみを使用してください。

操作

バッテリー充電器を接続するには

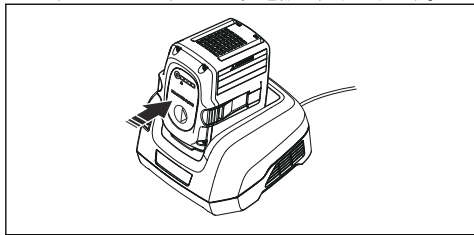
1. 定格プレートで指定されている電圧と周波数の電源にバッテリー充電器を接続してください。
2. 接地された壁コンセントにプラグを差し込みます。バッテリー充電器のLED が一度緑色で点滅します。

注記：バッテリーの温度が 50 °C (122 °F) を超えると、バッテリーは充電されません。温度が 50 °C (122 °F) を超えた場合は、バッテリーの温度が下がってから充電器による充電が開始されます。

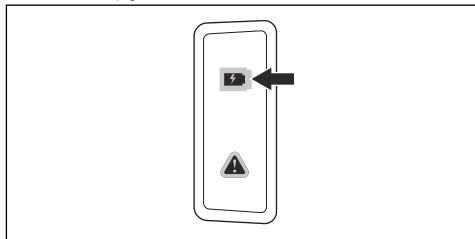
バッテリーの充電方法

注記：初めてバッテリーを使用する場合は、バッテリーを充電してください。新品のバッテリーは 30 % しか充電されていません。

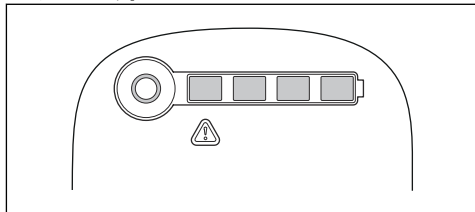
1. バッテリーが乾いていることを確認してください。
2. バッテリーをバッテリー充電器に組み込みます。



3. バッテリー充電器の緑の充電ライトが点灯していることを確認してください。これにより、バッテリーがバッテリー充電器に正しく接続されていることがわかります。



4. バッテリーのLED がすべて点灯したら、フル充電されています。



5. 主電源ソケットからバッテリー充電器を取り外す際は、プラグを引っ張ってください。ケーブルを引っ張らないでください。
6. バッテリー充電器からバッテリーを外します。

注記：詳細については、バッテリーおよびバッテリー充電器の取扱説明書を参照してください。

本製品を操作する前に

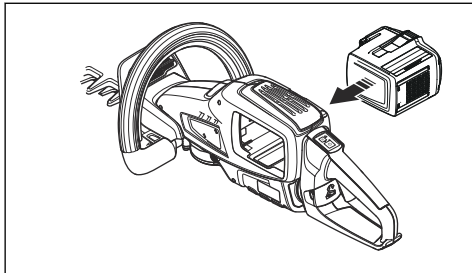
- 作業エリアを点検します。固定されていない物を取り除いてください。
- チェンを点検してください（カッターブレードの点検方法 11 ページを参照）。
- 本製品の安全機能が正常に機能していることを確認してください。すべてのナットとネジが確実に締められていることを確認してください。部品が不足している製品や、改造されて出荷時の仕様とは異なっている製品は、絶対に使用しないでください。
- 本製品を始動する前に、すべてのカバーが正しく取り付けられており、損傷していないことを確認してください。

バッテリーの取り付け方法



警告：本製品には、Zenoah の純正 BLi200ZR バッテリーのみを使用してください。

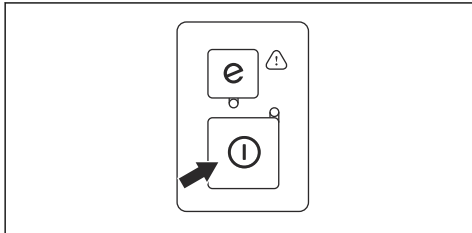
- バッテリーを本製品のバッテリーホルダーに取り付けます。バッテリーは簡単にはまります。はまらない場合は、正しく取り付けられていません。バッテリーがロックされると、カチッという音がします。



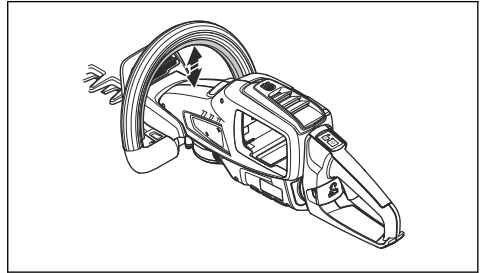
- バッテリーが正しく取り付けられていることを確認してください。

本製品の始動方法

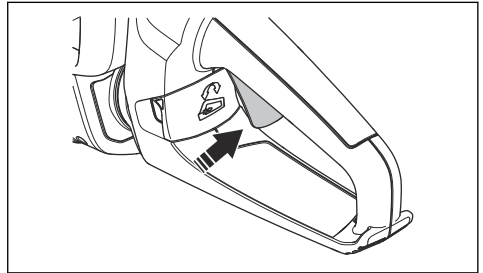
- 緑色の LED ランプが点灯するまで、スタート/ストップボタンを押し続けます。



- フロントハンドル上にあるパワートリガーロックを押し続けます。



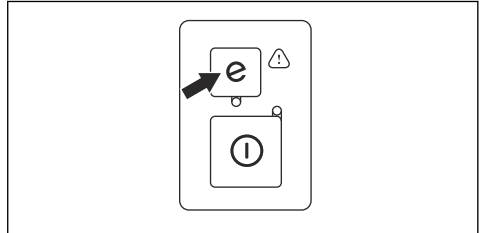
- フルスロットルにするには、パワートリガーを最後まで押します。



Save 機能を有効にする方法

本製品には、バッテリー節約機能（SaveE）があります。

- SaveE ボタンを押すと、この機能が始動します。緑色の LED ランプが点灯して、機能がオンであることを示します。



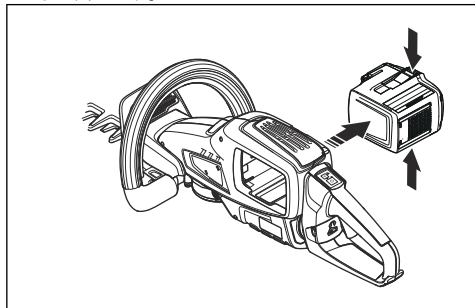
自動シャットダウン機能

本製品には、使用されていないときに停止するシャットダウン機能があります。始動/停止を示す緑色の LED が消灯し、45 秒後に本製品がシャットダウンします。

本製品の停止方法

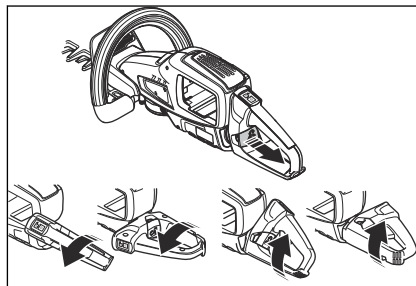
- パワートリガーまたはパワートリガーロックを放します。
- 緑色の LED が消灯するまで、スタート/ストップボタンを押し続けます。

3. バッテリーリリースボタンを押して、バッテリーを取り出します。



ハンドルの調節方法

ヘッジトリマーのリヤハンドルは、5つの位置に調整できます。



1. 本製品を停止します。
2. カutting装置が停止していることを確認してください。
3. フロントトリガーを放します。
4. ハンドルのロックを引いて、ハンドルを回します。
5. カッターブレードの角度に関係なく、ハンドルのコントロールパネルが上を向くようにしてください。

メンテナンス

はじめに



警告： 本製品のメンテナンスを実行する前に、安全に関する章を読んで理解してください。



警告： 本製品のメンテナンスを実行する前にバッテリーを外してください。

バッテリーとバッテリー充電器の点検方法

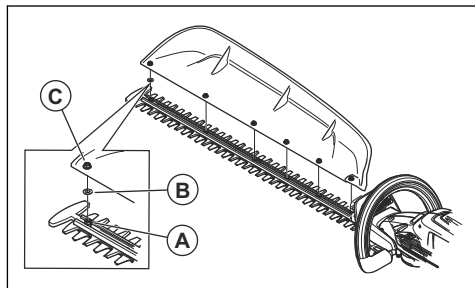
1. バッテリーにヒビなどの損傷がないか調べます。
2. バッテリー充電器にヒビなどの損傷がないか調べます。
3. 充電器の電源コードを点検し、破損や亀裂がないことを確認してください。

製品、バッテリー、およびバッテリー充電器の清掃方法

1. 使用後は、製品を乾いた布で拭いてください。
2. バッテリーとバッテリー充電器を、乾いた布で拭いてください。バッテリーガイドトラックは清潔さを保ってください。
3. バッテリーをバッテリー充電器や本製品に入れる前に、バッテリーとバッテリー充電器の端子に汚れがないことを確認してください。

リーフキャッチャーの取り付け方法

1. カッターブレードの先端のネジ (A) にワッシャー (B) をはめます。



2. リーフキャッチャーを所定の位置に置きます。
3. 6本のナット (C) でリーフキャッチャーを取り付けます。3~4 Nmの締付トルクでナットを締め込みます。

カッターブレードの点検方法

1. 製品を使用する前と後に、腐食防止剤を使用してカッターブレードから異物を除去してください。
2. 損傷や変形がないかカッターブレードの刃を点検してください。
3. ヤスリを使用して、カッターブレードのバリを削り取ります。
4. カッターブレードが自由に動くことを確認してください。

カッターブレードへの注油方法

1. 長期間保管する前に、推奨のスプレーグリースを使用してカッターブレードバーに注油します。

ギアボックス

通常の使用ではギアボックスをメンテナンスする必要はありません。ギアボックスを分解、または修理した場合はギアにグリースを塗布します。ギアボックス用のグリースに関する詳細や提供については、お近くの販売店にお問い合わせください。少量の特殊高品質グリースを使

用する必要があります。ギアボックスにグリースを最大量まで充填しないでください。

メンテナンススケジュール



警告: メンテナンスを実行する前にバッテリーを外してください。

本製品に必要なメンテナンス手順のリストは以下のとおりです。

メンテナンス	毎回	毎週	毎月
本製品の外部部品を清掃してください。	X		
始動および停止スイッチが正しく機能し、損傷がないことを確認します。	X		
パワートリガーとパワートリガーのロック機能が、安全面から見て正しく作動することを確認します。	X		
コントロールが機能し、損傷していないことを確認します。	X		
カッターブレードとカッターガードに亀裂がなく、損傷していないことを確認します。カッターブレードに亀裂がある場合や、カッターブレードが衝撃を受けている場合は、カッターブレードまたはカッターガードを交換します。	X		
カッターブレードに曲がりや損傷がある場合は交換します。	X		
ハンドガードに損傷がないことを確認してください。ガードが破損している場合は交換します。	X		
ネジとナットが確実に締められていることを確認します。	X		
バッテリーに損傷がないことを確認してください。	X		
バッテリーが充電されていることを確認してください。	X		
バッテリー充電器に損傷がないことを確認してください。	X		
カッターブレードを固定しているネジがきちんと締まっていることを確認してください。		X	
バッテリーと本製品が接続していることを確認してください。バッテリーとバッテリー充電器が接続していることを確認してください。			X

トラブルシューティング

Keypad (キーパッド)

LED 表示	想定される障害	対応措置
緑色の LED が点滅	バッテリー電圧が低い。	バッテリーを充電してください。

LED 表示	想定される障害	対応措置
赤いエラー LED が点滅	過負荷	チェンが絡まっています。製品を停止してください。バッテリーを外します。不要なものを取り除いてチェンを清掃してください。
	温度の逸脱。	本製品を冷却してください。
	パワートリガーと作動ボタンが同時に押されている。	パワートリガーを放すと、本製品は作動状態になります。
製品が始動しない	バッテリーコネクタが汚れている。	バッテリーコネクタを圧縮空気がブラシを使用して清掃します。
エラー LED が赤く点灯	製品を点検する必要があります。	サービス代理店に問い合わせてください。

バッテリー

LED 表示	想定される障害	対応措置
緑色の LED が点滅	バッテリー電圧が低い。	バッテリーを充電してください。
エラー LED が点滅。	温度の逸脱。	バッテリーは -10°C ~ 40°C の温度環境で使用してください。
	過電圧。	本線の電圧が、本製品の銘板に記載された電圧と一致することを確認してください。
		バッテリー充電器からバッテリーを外します。
エラー LED が点灯。	電池の電位差が大きすぎる (1 V)。	サービス代理店に問い合わせてください。

バッテリー充電器

LED 表示	想定される障害	対応措置
エラー LED が点滅	温度の逸脱。	バッテリー充電器は 5°C (14°F) ~ 40°C (104°F) の環境で使用してください。
	過電圧。	主電源電圧が、本製品の銘板に記載された電圧と同じかどうか確認してください。
		バッテリー充電器からバッテリーを外します。
エラー LED が点灯		サービス代理店に相談してください。

搬送、保管、廃棄

搬送と保管

- 同梱のリチウムイオンバッテリーは、危険物の規制に関する規則に準拠しています。
- 民間の運送業者による商用輸送においては、梱包およびラベル付けに関して所定の要件に従ってください。
- 本製品を送送する前に、危険物に関して特別な訓練を受けた担当者にご相談ください。該当するすべての国内規制に従ってください。
- バッテリーを梱包するときは、露出している端子にテープを貼ってください。バッテリーを固定し、動かないように梱包してください。
- 保管するときや搬送時はバッテリーを外してください。
- バッテリーとバッテリー充電器は、乾燥して湿気や霜がない場所に置いてください。
- 静電気が発生するような場所にはバッテリーを保管しないでください。バッテリーは金属製の箱に保管しないでください。
- バッテリーは 5~25 °C (41~77 °F) の温度環境に保管し、直射日光から遠ざけてください。
- バッテリー充電器は 5~45 °C (41~113 °F) の温度環境に保管し、直射日光から遠ざけてください。

- バッテリーを長期間保管するときは、充電量を 30~50 % にしてください。
- バッテリー充電器は、密閉した乾いた場所に保管してください。
- バッテリーの保管中は、バッテリー充電器から遠ざけてください。子供や許可されていない他の人が機器に触れないようにしてください。施錠できる場所に装置を保管してください。
- 製品を長期間保管する場合は、その前に製品を清掃し、よく点検しておいてください。
- 搬送中および保管中に製品が傷ついたり損傷したりしないように、製品の移動用ガードを使用してください。
- 輸送中は製品をしっかりと固定してください。

バッテリー、バッテリー充電器、および製品の廃棄

本製品や本製品パッケージ上のマークは、本製品が家庭ゴミではないことを示します。電気・電子機器の再利用を行うため、リサイクル営業所に引き渡します。これにより環境や人への被害を防ぐことができます。

本製品のリサイクルの詳細については、地方自治体、廃棄物処理業者または販売店にお問い合わせください。

主要諸元

主要諸元

BHT250PD60	
モーター	
モータータイプ	PMDC (ブラシ x 4)
重量	
バッテリーを除いた重量 (kg/lb)	3.8/8.4
カッティング装置	
型式	両刃
ブレード長 (mm/インチ)	600/23.6
SavE (セーブイー) をオンにした状態のブレード速度 (カット/分)	3200
SavE (セーブイー) をオフにした状態のブレード速度 (カット/分)	4000
防水レベル	
IPX4 ¹	有り

¹ IPX4 が付されたハスクバーナのハンドヘルドバッテリー製品は、製品の承認レベルの要件を満たしています。

	BHT250PD60
騒音排出	
実測音響レベル dB (A)	89
音響パワーレベル、L _{WA} dB (A) により保証	94
音量レベル	
使用者聴覚での音圧レベル、EN 60745 および EN 60745-2-15 に従って測定、dB (A) :	78
振動レベル²	
ハンドルにおける振動レベル (a_h)、EN 60745 および EN 60745-2-15 に従って計測、m/s ² :	
フロント/リヤハンドル	1.6/2.5

認可されたバッテリー

バッテリー	BLi200ZR
型式	リチウムイオン
バッテリー容量 (Ah)	5.2
公称電圧 (V)	36
重量、kg	1.3

認可されたバッテリー充電器

バッテリー充電器	QC330ZR
入力電圧、V	100-240
周波数 (Hz)	50/60
電力 (W)	330

² 報告データによれば、等価振動レベルの一般的な統計上のばらつき（標準偏差）は、1.5 m/s² です。



www.zenoah.com

取扱説明書原本

1141179-38



2019-01-16